



いのちに合掌 日蓮宗

西龍華 妙性山
妙顕寺

平成24年12月
第5号

〒720-0832福山市水呑町1617

TEL: 084-956-0004

住職 赤星 龍憲

先ず国家を祈らんに、 すべからく仏法を立つべし

住職 赤星 龍憲

今年も余すところ二週間あまりとなりました。この一年、お檀家の皆様には妙顕寺の護持・発展にお力添えをいただき、誠にありがとうございました。この紙面をお借りし、厚く御礼申し上げます。

さて、この寺報がお手元に届くころは、衆議院選挙の真最中でありましょう。三年半前に国民の大きな期待をもって政権が交代したものの、その期待は裏切られ、いま国民の政治に対する不信は頂点に達した感があります。

その中で最も怒りを覚えるのは、復興予算の使われ方です。国民は、東日本大震災の被災地の人々に一日でも早く元の生活に戻ってほしいという思い

で復興増税を受け入れていられるにも拘らず、被災地の復興とは直接関係のない事業に莫大な予算が使われているのと。政府は一体何をやっているのかというのが国民の怒りの声でありましょう。

この今の日本の状況は、日蓮聖人が生きた鎌倉時代とよく似ているように思われるのです。正嘉元年(一二五七)八月に鎌倉で起きた大地震(マグニチュード7.5と推測される)で多くの民が亡くなり、国が衰微し、政治を含めて社会は混とんとしていました。日蓮聖人は民の苦しみをわが身のものとして受け止め、この災難の原因を僧侶の立場から究明しようとされました。そして鎌倉幕府に奏上したのが『立正安国論』です。

その中に、「所詮、天下泰平、国土安穩は君臣の樂うところ、士民の思う所なり。それ国は法に依りて昌え、法は人に因りて貴し。国亡び人滅せば、仏を誰か崇むべき、法を誰か信ずべきや。先ず国家を祈りて、須らく仏法を立つべし。」という一節があります。「国は仏法の信仰によつてこそ栄え、仏法は人の信仰によつて貴ばれる。その国が亡んで、民が滅亡してしまつたなら、いったい誰が仏法を崇めるのだろうか。仏法を誰が信じるのだろうか。」との問いに対し、日蓮聖人は「先ず国家を祈らんに、すべからく仏法を立つべし。」(注と答えられました。

現代社会において、「国の安泰を祈るには、まず仏法の信仰を立てよ」と訴えても耳を傾ける人はいないかもしれません。しかし、今の日本人に欠けているのは、確固たる精神的支柱ではないでしょうか。今の社会状況を引き起こした原因の一つに、日本人の心の貧しさがあ

るのではないかと思えます。国を立て直すには、私たち国民一人ひとりの心の立て直しが必要なのではないでしょうか。(注：この部分の解釈は、中尾 堯先生の説によるもの。

東日本大震災被災地 支援物資ご寄付のお願い

震災から一年九ヶ月が過ぎました。被災者の方々は、いまだ不自由な生活を強いられている状況です。そんな中、仙台在住の坂上 満さん(竹原市出身)が震災発生以来ずっと継続して被災者の支援をしております。

妙顕寺でも、これまで義援金、支援物資などをお送りして参りましたが、再度左記のような支援物資を皆様より募りたく、皆さまのご協力をお願いいたします。なお、衣類は「新品」のみとさせていただきます。

- 一. 「現金」支援
- 二. 冬用衣類
- 三. その他衣類 (老若男女、サイズは問わず)
- 四. 食品類
- 五. 生活用品
- 六. 日用消耗品
- 七. 家電品
- 八. 趣味・健康・スポーツ用具

平成二十四年度

行事予定

十二月
~
二月

◎十二月十二日(水)午後二時

月例十二日講

◎十二月三十一日(月)

午後十時頃より

お焚き上げ

古いお塔婆、御札、お守りなどを清浄にお焚き上げいたしますので、お寺へお持ちください。

午後十一時過ぎより

除夜の鐘

除夜の鐘をついて、行く年をしのび、来る年を新たな気持ちで迎えましょう。

◎平成二十五年一月二日(火)午前十時

元日修正会

平成二十五年元日修正会を妙顕寺本堂にて厳修いたします。皆さまのご多幸を祈願する御祈祷もござります。

◎平成二十五年一月十二日(土)午前二時

新年祝祷会

妙顕寺お檀家各家の家の安全・年中安泰を祈願いたします。どうぞ、皆様お参りください。

◎二月三日(日)午前十時

節分・星祭祈祷会

節分に豆まきをして悪星を退散し、善星を呼び込みましょう。来年の節分は日曜日なので、お子さん、お孫さんもお参り下さい。なお、星祭祈願の申し込みについては、一月にお知らせいたします。



お寺の
掲示板

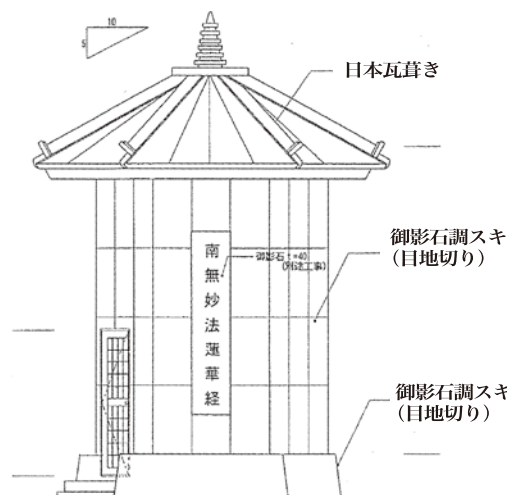
第六百五十遠忌報恩事業
永代供養廟工事始まる

大覚大僧正・妙性上人・本性上人第六百五十遠忌報恩事業として計画された永代供養廟建立の工事が始まりました。

去る十一月八日、建設予定地の地鎮祭が赤星住職導師の下に執り行われ、工事の無事円成を祈願いたしました。供養廟は来年二月完成の予定です。



地鎮祭



妙顕寺の
ホームページ開設

この度、妙顕寺のホームページを立ち上げました。より多くの人にお寺を知っていただきお参りして頂けるよう、色々な情報を掲載しています。



URL <http://www.minomi-myokenji.jp>